



冬の交通安全一斉街頭啓発！



令和5年11月13日（月）に、国道36号線において交通安全街頭啓発が行われました。これは、令和5年11月13日（月）～22日（水）までの10日間（全道一斉）に行われる「冬の全国交通安全運動」に合わせて取り組まれたものです。今回の運動の重点は、「凍結路面でのスリップ事故防止のためスピードダウン運転等の街頭啓発を推進」となっており、参加者は黄色いたすきを付け、『飲酒運転根絶』や『スピードダウン』の旗を持ち、ドライバーや歩行者へ交通安全を呼びかけました。冬期間は降雪に伴い見通しが悪く、路面も凍結するため、交通ルールを守り、事故防止に努めましょう。



